

《ご挨拶》

DVD第一作『ジュゴンの海』、第二作『パークレー市民がつくる町』から、昨年の『IVAW・明日へのあゆみ』まで、小社の反戦ドキュメンタリーシリーズをご覧いただいた全国の皆様へ。これまでのご支援・ご支持に改めて御礼申し上げます。また昨年は、『IVAW・明日へのあゆみ～いま時代はかわる～』の全国6劇場での上映、そして秋のアーロン&アッシュ全国スピーキングツアーに各地でご尽力いただきましたことにも重ねて御礼申し上げます。

さて、おかげさまで2008年10月に第一作を公開いたしました『IVAW(反戦イラク帰還兵の会)シリーズ』も第6作となり、上映権契約をいたしました『ポスターガール』と、昨年の全国スピーキング・ツアーをまとめました最新作『反戦イラク帰還兵・普天間に呼びかける』(仮題)と合わせまして、8作をラインアップすることができました。

本年は、はからずもイラク戦争開戦10周年の節目の年。この政治責任が解明、追及されることなく日を重ねることは、改憲容認の一步一步の過程と違って間違いないでしょう。あわせて、自己の過去と向きあい、真実に目を開いた若者たちの一言一言、そして社会正義と人間の連帯を求める姿勢は、『イラク戦争をめぐる問題』を越えて、真実と社会的公正のために生きていくことを大きく世界の青年に呼びかけていると思います。

以下、ご案内させていただきますが、世界各地で高い評価を受けている『ポスターガール』をはじめとして、小社の一連の作品と合わせまして、各地で若い人たちに呼びかける上映の場を持って下さいますよう、お願いする次第です。原発、沖縄、改憲と目まぐるしい情勢の本年ですが、いずれの課題にも通ずる、人間性への深い信頼を呼び起こす場としてどうかご検討くださいますよう、お願い申し上げます。以下に、上映会開催の要件と、申込み書を合わせて添付させていただきます。

2013年5月1日

(有)マブイ・シネコープ

木村 修

《上映会の申込みについて》

◇ホームページの『地域自主上映会をぜひ各地で』のところに、『地域自主上映のお願いとご案内』『同・申込み書』(PDF版)をアップしております。プリントアウトされて必要事項ご記入の上、06-6786-6485までFaxにてお届けください。

《上映料金について》

- 小社の場合、第一作より有料上映会開催に際しましては、団体価格で一冊お買い上げいただく(1万円)形をお願いしてまいりました。混乱なきようこの料金を踏襲いたします。MCC 作品に関しましては、全て一日1万円いたします。
- ただし、『ポスターガール』に関しましては、米・PF(ポートレイヤル・フィルムズ)社へのロイヤルティが当然ながらございますので、2万円とさせていただきます。
- 入場料金については、会場使用料に相当の偏差がございますので、各主催団体でご検討ください。配給元としては『ポスターガール』を含めての2本立ての場合、1日30,000円、約40人前後。MCC 2作品であれば、25名規模の入場者を想定して取り組んでいただければ、過度の個人負担なしに開催できるものと想定しております。以上ご相談の上、どうか各地で上映会を企画してくださいますよう、お願いいたします。